

学校法人浪商学園大阪体育大学ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書

令和 4 年 5 月 10 日

対象 令和 3 年度

第1章 私立大学の自主性・自律性(特色ある運営)の尊重	適合状況	解説
1-1 建学の精神	○	(1)
1-2 教育と研究の目的(私立大学の使命)	○	—
第2章 安全性・継続性(学校法人運営の基本)	適合状況	解説
2-1 理事会	○	—
2-2 理事	○	—
2-3 監事	△	(2)
2-4 評議員会	○	—
2-5 評議員	○	—
第3章 教学ガバナンス(権限・役割の明確化)	適合状況	解説
3-1 学長	○	—
3-2 役員会	○	—
3-3 大学評議会	○	—
3-4 教授会及び研究科委員会	○	—
第4章 公共性・信頼性(ステークホルダーとの関係)	適合状況	解説
4-1 学生に対して	○	—
4-2 教職員に対して	△	(3)
4-3 社会に対して	△	(4)
4-4 危機管理及び法令遵守	○	—
第5章 透明性の確保(情報公開)	適合状況	解説
5-1 情報公開の充実	○	—

【適合状況評価基準】 ○:全項目実施 △:一部項目未実施 ×:全項目未実施

<適合状況等についての解説>

(1) 1-1建学の精神、学園の使命に基づく事務職員行動指針

「行動指針」作成時は、事務職員対象でしたが、2022年度からの新ビジョンでは学園全体の行動指針とし、浸透を図ることとしました。

(2) 2-3 常勤監事の設置

現在は非常勤監事が2名体制となっています。理事会・評議員会及び監査計画説明会・監査結果報告会等定期的な会議以外にも必要な情報については、都度共有を図っています。今後は、監査機能の更なる充実、向上に努めてまいります。

(3) 4-2②FD③SDのPDCAについて

重要性については認識しており、非定期的には実施しているものの、計画的な取り組みには至っていません。FDについては、学長からFD委員に対して、外部組織や学外有識者など有効的な活用も含めて計画立案を促しています。

(4) 4-3認証評価及び自己点検・評価について

昨年度は申請書類を作成し、今年度に实地視察が予定されています。評価を受審する手続きは順調に進んでいます。一方で、内部質保証の仕組みが整備されていなかったこともあり、教育目標や組織目標の実現に向けたPDCAサイクルが回せていないのが現状です。内部質保証の仕組みを作成し、今年度からPDCAを回しながら改善を図る予定です。